

富士山をみんなでキレイに! 令和元年度第1回ごみ減量大作戦

ふじさんネットワークでは、静岡県、地元市町及び静岡第一テレビ24時間テレビチャリティ委員会と共催で、「ごみ減量大作戦」を実施しています。本年度は6月22日(土)に富士市において第1回目が行われました。公募されたボランティア75名が、富士山こどもの国周辺の国道469号線沿道等において清掃活動を実施し、可燃ごみ100kg、不燃ごみ80kgの計180kgを回収しました。一人当たり約2.4kgのごみを回収したことになります、富士山の自然環境保全に貢献

することが出来ました。

ごみ減量大作戦は今回で29回目となり、参加ボランティア数は延べ1,921人、累計ごみ回収量は12,540kgとなりました。この取組は富士山周辺のごみを減らすと共に、参加ボランティアの方々に環境保全を考えていただく貴重な機会にもなっています。ふじさんネットワークでは今後もこの取組を継続して実施する予定であり、本年度は、10月に裾野市、2月に富士宮市で開催します。

写真は参加したボランティア(左)、作業時の様子(右下)、回収したごみ(上)



富士山を外来種から守ろう! 令和元年度第1回外来植物撲滅大作戦

本年度は、外来植物が開花し種子を散布する前に除去することを想定し、6月29日(土)に第1回目を開催しました。講師には富士自然観察の会を迎え、公募されたボランティア26名が富士山麓山の村で外来植物に関する講習会を受講した後、西臼塚駐車場で移動して実際に除去作業を行いました。

当日は小雨に見舞われ、活動に万全な天候とはいえませんでしたが、参加者

一丸となって「シラゲガヤ」を中心に除去作業を実施しました。シラゲガヤは生態系被害防止外来種リストには記載されていませんが、西臼塚駐車場で広く繁茂している外来植物です。すでに花穂が出始めていたので、結実する前のこの時期に除去したことは、非常に効果的であったと思います。

除去成果は、32個ものゴミ袋が満杯になるほどであり、推定で約224kg程



度除去できました。参加者からは、「やりがいのある作業だった」、「来年、どのくらいシラゲガヤの発生が少ないか楽しみ」などの感想があり、環境保全意識を高揚するイベントとして有意義なものになりました。

写真は事前講義(上)、作業時(右下)、除去した外来植物との記念撮影(左)

